新宿コズミックセンター プラネタリウム 特別講演

わかりやすい「宇宙と星空のふしぎ2019」

月へ再び～アポロ月着陸から50年～

7月14日(日) ①11:00 ②13:30 開演 ①②は同じ内容 各80分

第1部「アポロの挑戦が教えてくれたこと」 第2部「2020年代の月探査計画」

～途中、夏の星空生解説あり～

ナビゲーター:
縣 秀彦(あがた ひでひこ)
国立天文台
天文情報センター・准教授

宇宙のバーチャルドライブを体験しながら、旬で最新のトピックスなどを国立天文台の縣(あがた)先生が、どなたにもわかりやすく解説する大人気プログラム。*各終演後、参加者との交流兼ねた質問コーナーもあるよ！*

©JAXA

会場: 新宿コズミックセンター 8階プラネタリウム(新宿区大久保3-1-2)
アクセス:東京メトロ副都心線西早稲田駅 3番出口より徒歩3分
対象: ①4歳以上のお子さまとその保護者 ②小学生以上 ※小学1～3年生は要保護者同伴
定員: 各140名 ※全席自由、多数抽選、事前申し込み
料金: 子ども(中学生以下)無料、大人(高校生以上)600円 ※事前振込み
申込: 6月28(金) 必着

【問い合わせ先】公益財団法人 新宿未来創造財団 新宿コズミックセンター内、スポーツ・マラソン課 ☎03-3232-7701

◇講師のご紹介◇

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
国立天文台 天文情報センター・准教授/普及室長
総合研究大学院大学・准教授
縣　秀彦（あがた　ひでひこ、AGATA Hidehiko）

略歴

1961 年長野県生まれ。信濃大町観光大使。東京学芸大大学院修了（教育学博士）。東京大学教育学部附属中・高等学校教諭等を経て 1999 年より国立天文台勤務。現在、天文教育研究会会長など。
「星の王子さまの天文ノート」（河出書房新社）、「オリオン座はすでに消えている？」（小学館）、地球外生命体は存在する！（幻冬舎）など
多数の著作物を発表。NHK 高校講座「地学基礎」、NHK ラジオ深夜便「星空見上げて」にも出演中。

◇アクセスマップ◇

◇会場でのお願い◇

*講演中の入退場、録音や撮影、携帯電話など音の出るもののご使用、ご飲食はご遠慮下さい。
*小学 4 年生以上であればご参加いただけますが、他のお客様の迷惑にならないようご協力をお願いいたします。

◇申込方法◇ わかりやすい「宇宙と星空のふしぎ 2019」
月へ再び～アポロ月着陸から 50 年～

日時：7 月 14 日（日）　①11:00　②13:30 開演　①②は同じ内容
第 1 部「アポロの挑戦が教えてくれたこと」
第 2 部「2020 年代の月探査計画」
対象：①4 歳以上のお子さまとその保護者　②小学生以上
※小学 3 年生以下は、要保護者同伴
定員：各 140 名（多数抽選、全席自由）※空席がある場合、一般の方も参加可
料金：子ども（中学生以下）無料、大人（高校生以上）600 円　※事前振込
申し込み：**6 月 28(金) 必着**
窓口で申し込みか、はがき にて、下記、申込書の内容とご希望の回（①、②、どちらでも）を記入し、新宿コズミックセンターへ。
※当選者のみ 7月5日（金）　までに郵送にて返信。
※ウェブサイトから　https://www.regasu-shinjuku.or.jp/?page_id=117986
※同伴者は、申込内容確認画面の最下段にある「質問等の欄」に「大人と子どもの人数と参加者計の人数」を要入力

【お問い合わせ】公益財団法人 新宿未来創造財団 スポーツ・マラソン課 03-3232-7701 〒169-0072 新宿区大久保 3-1-2

・・・